

特大テーマ展示

「西村京太郎と山村美紗 ふたりのサスペンス劇場」

～11月末



現在、市民文化会館内にある豊橋市図書館配本センターでは、特設展示として「西村京太郎と山村美紗 ふたりのサスペンス劇場」を開催しております。

サスペンスのビッグネーム2人の作品を 約200冊、一同に並べています。  
こんなに並ぶことは滅多にありませんので、ファンのみならず、新たな1冊と出会えると思います。  
また、テレビドラマ化もされた作品も多いので、懐かしい作品と再会できるかもしれません。

特大パネルでは二人の経歴と知られざる関係を解説しています。

一部を紹介しますと…

- ・二人の出会い、山村が西村に宛てたファンレターだった。その後、ある思い込みによって、西村はプロポーズまでしてしまう。その思い込みとは…？
- ・生前、二人の間で交わされた約束が2つあった。1つは、「先に亡くなったものの葬式は、生きている方が引き受けること」、そして2つめは…。

※この特集は終了しました。

答えは、下にスクロールしてご確認ください！

- ・二人の出会い、山村が西村に宛てたファンレターだった。その後、ある思い込みによって、西村はプロポーズまでしてしまう。その思い込みとは…？  
→西村は山村が独身であると思い込んで、プロポーズした。その後、結婚はせず、家族ぐるみ（夫を除いた）の付き合いだったという。
- ・生前、二人の間で交わされた約束が2つあった。1つは、「先に亡くなったものの葬式は、生きている方が引き受けること」、そして2つめは…。

→2つ目の約束は、「先に亡くなったほうの作品が未完であった場合、完成させること」。

その約束は山村の遺作となった『龍野武者行列殺人事件』『在原業平殺人事件』を、西村が完成させたことで果たされたのだった。

それでは、たくさんのご利用ありがとうございました！

豊橋市図書館 配本センター  
〒440-0862 豊橋市向山大池町20番地の1  
TEL.0532-62-2944